

第1．概要

1 事業活動

本県水産業の振興を図るため、県、市町村及び水産関係団体と連携し、栽培漁業の推進に関する事業、水産業の経営安定に資する事業などに取り組んだ。

（1）栽培漁業の関連事業

県の「栽培漁業基本計画」等に基づき、アワビ、ヒラメ、マダイ、マコガレイ、クルマエビ、アユ、ノリ等の種苗生産・放流事業に取り組んだ。この結果、ヒラメ・マダイ等の魚類種苗、クルマエビ種苗は計画を上回る尾数を放流し、良質なノリ種苗を養殖生産者に提供できた。

また、アワビの種苗生産については、海水温の上昇等不安定な海域環境や施設の老朽化等複合的な要因により、年度内の生産量は計画の約75%程度の配付に留まったが、次年度に繰り越して配付する種苗を含めると概ね計画を達成した。

また、栽培漁業の重要性等について広く理解を得るため、沿海地区的児童・生徒を対象としたヒラメの放流体験等を学校関係者と調整して実施するとともに、鴨川シーワールドの放流イベントに協力した。

さらに、近年の漁場環境の変化や厳しさを増す東京湾漁業対策として、漁場環境等の調査事業や貝類の種苗生産試験等に取り組んだ。

（2）水産業の経営安定に資する事業

経営改善を図ろうとする漁業者等を支援する漁船漁業経営改善指導事業や漁協の経営改善等を支援する水産業経営安定促進事業などを実施した。